

令和5年度 第1回中なかいいネ！推進会議 議事録	
日 時	令和5年5月29日（月）14時00分～15時30分
開催場所	中区役所本館 7階会議室701・702・703・704会議室
出席者	川上委員長、杉野委員、芦原委員、井上委員、梅田委員、松澤委員、鈴木敏夫委員、黒瀬委員、丹羽委員、守屋委員、鈴木聖一委員、高橋委員、長尾委員、緒方委員、渡邊委員、梁田委員、内藤委員、森田委員
欠席者	藤平委員、依田委員、小島委員、秋山委員、蕭委員、今野委員、櫻井委員、木村委員、長谷川委員（代理：樋渡氏）、清水委員、辺見委員
開催形態	公開（傍聴者0人）
議 題	1 第4期中区地域福祉保健計画について 2 令和5年度の中なかいいネ！の取組予定について
議 事	<p>1 第4期中区地域福祉保健計画について 議事1について、資料1及び資料2をもとに事務局から説明。</p> <p>2 令和5年度の中なかいいネ！の取組予定について 議事2について、グループワークを実施。 テーマ：各地区・各団体における今年度の「イチオシ」の取組が、中なかいいネ！の2本の柱「えん結び」「元気いっぱい」、活動を推進する3つの土台「人財」「交流」「情報」のどれにあてはまるか。</p> <p>グループ1：鈴木敏夫委員、丹羽委員、長尾委員 グループ2：芦原委員、松澤委員、守屋委員、梁田委員、内藤委員 グループ3：杉野委員、梅田委員、鈴木聖一委員、緒方委員 グループ4：井上委員、黒瀬委員、高橋委員、渡邊委員、森田委員</p> <p>各グループで意見交換後、川上委員長による全体のまとめ。</p> <p><全体のまとめ></p> <p>一つは、3年の間に人が動かなくなり、ふれあいや交流が途絶えてしまった。誰かを支える活動に参加しようというエネルギーは共感なのだと思う。「何とかしてあげなければ。自分にできることはないだろうか」「この人のために」という思いが参加への動機付けになるのだと思う。</p> <p>そもそも人との接点、出会いが途切れたこの3年間で、その部分がすごく傷んでいるというか、弱まっていると思う。ぜひ、人と人との結節点をたくさんつくり、地域の中で1人でも知り合いがお互いに増えていくような仕掛けづくりをしてもらう必要があるかなと思う。地域の担い手の後継人材がいないとか、だんだんグループのメンバーが減っていつているというような、いわゆる担い手問題は、共感している人が少ないから、「私が無理に参加しなくてもいいでしょう」という話になっているのではないかと思う。そのためにも、出</p>

会いの場をたくさんつくってもらいたい。

その一つが、まさに計画の一つの柱である「縁結び」なのだろうと思う。複数のグループで、「地区と学校との交流行事が復活させられる」とか、「外国人と一緒にやる地域の取組が再開される」「障害者と地域の人と一緒に何かできる活動が復活する」というように、今年度だんだん関係づくりが緒に付いてきているところなのかなと思う。ぜひその方向性で、どんどん絆を強める取組を深めてもらえればと思う。

その中で少し気になったのは、あるグループで「町内の避難訓練に障害者が参加していない」という話が出ていました。これはぜひ必要だと思う。障害者だけでなく、「外国人は避難訓練に参加できているのだろうか」「子どもたちはどうなのだろうか」「妊婦はどうなのだろうか」と、色々なことを想像してしまう。しかも、地区によっては斜面や川があったり、条件が違う。ぜひ、地区の中でそんなことも話し合ってみたらと思う。

「えん結び」ではほかにも、これからイベントがどんどん再開されていくけれど、お金やノウハウの問題など、色々難しい課題が派生的に出てきているという話があった。今日のグループの話聞いてではないが、ここ3年ぐらい、あちこちの社協で役員が入れ替わっています。3年ぐらい行事を開催していなかったのも、再開しようと思ってもゼロからのスタートになってしまう。「ノウハウが継承されていないから大変だ」という話を、今年度に入ってからあちこちで耳にする。

きっと皆さんのところも同じような苦しみを感しながらだろうと思います。元に戻すレベルではなく、コロナ前を超えるぐらいのレベルにぜひ、頑張ってもらえればと思います。

もう一つ、「元気いっぱい」は、「65歳以上の高齢者だから健康づくりが必要だ」ということでフレイル予防や介護予防をする発想ではなく、若いうちからの生活習慣が高齢期になって要介護状態や病気になって出てくるのだろうと思う。ぜひ、地域の住民を挙げて、年齢にかかわらず元気いっぴいで過ごせるような行事を打ってもらえればと思う。

四つ目が、今日のこの推進会議の場です。区内には様々な団体が持つ力や、各地域の力がある。この推進会議で同じテーブルで話し合い、方向性を確認し合うことで編み込まれていく。

また、地域の中で団体が持つノウハウや専門性と地域住民の思いを編み込んで、色々な新しい活動に膨らませていってもらえればと思う。そういう意味では、ここへ出てきている皆さんは、地域活動や団体活動のけん引役を担っている。今日、意見交換をして刺激を受けた部分を、それぞれの地区や団体に持ち帰り、「こんな話が出た」「あの団体とうちでやっているラジオ体操はコラボできるのではないか」というように、活動の発展や飛躍にもつなげていければと思う。当初、計画書が予定していた目標よりも更に高い達成度で結果を出すことができれば、なおさらいいのではないかなと思う。

この計画でうたっている目標は、本当に全ての人たちの孤立を防止するこ

	<p>とだし、健康を増進することで、対象外になる人はいません。全ての区民にとって大切なテーマだろうと思います。是非、仲間を増やしながら地道に活動を続け、拡大していってもらえればと思う。</p> <p>また、今年度末になるのか来年度になるのか分かりませんが、「今年の実績はどうだった」「こんな広がりやつながりができた」というのを次の推進会議で聞かせてもらうのを楽しみにしています。</p>
<p>資 料 ・ 特記事項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 次第</p> <p>(2) 座席表・中なかいいネ！推進会議委員名簿</p> <p>(3) 令和4年度中なかいいネ！推進会議等開催報告（資料1）</p> <p>(4) 中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」第4期（令和3年度～令和7年度）（資料2）</p> <p>(5) 意見交換（グループワーク）の方法について</p> <p>(6) イチオシート</p> <p>2 特記事項</p> <p>今回は、令和5年9月に開催予定。開催場所については、後日お知らせします。</p>